

平成 30 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 磯部美也子

最終学歴	大阪教育大学大学院教育学研究科修士課程	
取得学位	教育学修士	
所属学会	日本発達心理学会、日本心理臨床学会、日本児童青年精神医学会、日本LD学会、日本コミュニケーション障害学会、日本子ども虐待防止学会	
専門分野	発達臨床心理学 特に障害がある子どもへの発達支援	
研究課題	言語発達障害におけるコミュニケーション支援について マカトン法適用事例の研究	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・発達心理学Ⅰ（前期） ・発達心理学Ⅱ（後期） ・臨床心理学基礎実習（前・後期） ・発達臨床心理学（前期） ・心理アセスメント実習（前期） ・臨床心理学演習Ⅰ・Ⅲ（前期）、Ⅱ・Ⅳ（後期）
	大学院修士課程 担当科目 （博士前期課程含）	<ul style="list-style-type: none"> ・学校臨床心理学特論（後期） ・発達心理学特論（前期） ・臨床心理学特論Ⅰ（前期） ・臨床心理学演習Ⅰ・Ⅲ（前期）、Ⅱ・Ⅳ（後期） ・臨床心理基礎実習（通年）
	大学院博士後期課程 担当科目	
	通信教育部担当科目	・人間論Ⅱ（添削）
【研究上の特記事項】	臨床心理学は実践の学問であるため、理論と臨床をつなぐことを研究の視点として重視している。学内をはじめ、多方面、多職種連携を強め、現場の実践を重視して実証的な研究をすすめたい。	
【教育上の特記事項】	授業においては心理臨床の地域支援活動等の経験から、臨床現場の実状・実践の具体的内容について取り入れ、できるだけ身近な問題と関連させるようにしている。課外教育としては、地域臨床実践研究会の運営にかかわり、ボランティア活動や施設見学を通して社会的状況を理解する機会を提供している。また、土曜夜に大学院生及び修了生に対して、臨床実践支援のため臨床心理クリニックにて教員・相談員とともにケースカンファレンスを定期的実施したり、国家資格となった公認心理師受験に向けての勉強会を実施し、修了生のフォローを行っている。	

<p>【社会的活動】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本マカトン協会REP（公認講師） ・滋賀県乳幼児健康診査保健指導用手続き書改訂検討委員 ・ワーキング部会助言者 ・滋賀県特別支援教育支援委員 ・特別支援教育巡回相談員（滋賀県・守山市・野洲市） ・長浜市就学指導委員 ・長浜市就学前特別支援検討委員 ・滋賀県臨床心理士会理事 ・滋賀県言語聴覚士会監事 ・滋賀県自殺対策連絡協議会委員 ・滋賀県子ども若者審議会児童養護施設等の子どもの権利擁護部会委員 ・近江学園第三者評価委員 ・児童養護施設京都聖嬰会苦情解決委員会第三者委員 ・聖徳園苦情解決委員会第三者委員 　　＜講師等＞ *治療教育講座「ことばの発達」京都国際社会福祉センター主催研修会 *大学生等支援研修会 シンポジスト 奈良県発達障害者支援センターでいあー主催 *「マカトン法 基礎Ⅰ、基礎Ⅱ、アドバンス」日本マカトン協会主催 ワークショップ *近江八幡市教育委員会幼児課主催研修会 ケース検討会
<p>【学内活動】 （学内職歴を含む）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床心理クリニック所長 ・予算委員 ・企画委員 ・人事委員 ・大学院臨床心理学コース主任 ・大学院委員 ・認定心理士申請委員 ・地域臨床実践研究会責任者

研究業績[著書、学術論文等]

著書、学術論文等の名称	単著、 共著 の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名 称	概 要
(著書)				
(学術論文)				
(学会発表)				
(その他)				